



# 学校長便り

150th 九度山小学校

10月号 NO.1

令和4年10月21日



いよいよ2学期! 1年の折り返し地点です。

風がキンモクセイの香りを運んでくる季節となりました。町内の小・中学校は、2学期制をとっているため、本日21日(金)で1学期の終業となり24日(月)が2学期の始業となります。1学期を振り返るとともに、新たな目標に向かって、一人一人の成長と集団としての高まりを目指し、職員一同支援していきたいと思ひます。

## “通知表”は子どもを伸ばすチャンス!!

### 通知表について

令和2年度から学習指導要領が新しくなっています。どの教科においても学習を3つの柱で整理し、それぞれにねらいを設け、そのねらいに沿って、どのように学習しているかを3項目で評価しています。

- 1 「知識・技能」・・・「何を理解しているか、何ができるか。」
- 2 「思考・判断・表現」・・・「理解していること・できることをどう使いながら考えたり、判断したりして、表現しているか。」
- 3 「主体的に学習に取り組む態度」・・・「粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしているか。」

以上のことを、それぞれの教科の特徴をふまえ、テストの結果だけでなく、学習中の発言、活動の様子、ノートの記述、作品などから総合的に判断し、「よくできる」「できる」「もう少し」の3段階で評価しています。また、「道徳」や「総合的な学習(真田タイム)」、3・4年生の「外国語活動」では、具体的な学習の様子を記述しています。

今日は、各担任から子どもたち一人一人に通知表を渡します。通知表は、学校での一人一人の学習や生活の様子をお知らせするもので、他の児童と比べて評価したものではありません。「学習の様子」や「学校生活の様子」も大切ですが、担任が書いた「総合所見」を子どもと一緒にじっくりとお読みください。がんばったところや成長したところについては、さらに伸びるようにはめてください。子どもにとっては、次のがんばりへの大きなパワーとなります。

また、気になるところや努力が必要なところは、子どもに考えさせながら、2学期に意欲がもてるよう「こうすれば、きっとよくなっていくよ。」「家族みんな、あなたのことを応援しているよ。」と、励ましていただければと思います。

子どものがんばったところを丁寧にほめ、子どものこれからがんばらなければならないところは、子どもと一緒に目標を見つけ、通知表を「子どもを伸ばすチャンス」にしてもらえたら幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

### 学力の現状について

毎年6年生は、全国学力・学習状況調査(4月実施)4、5年生は県学習到達度調査(10月実施)他、年度末に全学年で学力標準調査等の学力調査を行っています。

今年度の全国学力・学習状況調査の結果は、どの教科もほぼ全国平均、県平均でした。

結果から、国語科では、「文章全体の構成を捉え、要旨を把握したり、段落相互の関係を捉え、考えと理由、事例との関係を把握したりすること」「人物像や物語の全体像を具体的に想像すること」、算数科では、「問題場面を正しく把握したり、表された式の意味を説明したりすること」「示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察すること」、理科では、「実験結果をもとにして考察し、自分の考えをもち、その内容を記述すること」に課題があることがうかがえます。これらの課題は、九度山小学校の児童だけでなく、全国や県の児童の特徴でもあります。

また、先日実施した令和4年度和歌山県学習到達度調査の結果を職員で分析しているところです。学力は低学年からの積み重ねです。これらの課題を学校全体で共有し、分析結果を踏まえ、これからの指導や授業改善等に生かしていきます。

### きのくに学力定着フォローアップ事業

子どもの確かな学力の向上・教員の育成を目的として、6月より山本敏考先生がアドバイザーとして、月に2、3回来校しています。山本先生が授業を参観し、放課後等に教科指導・学習環境・学級経営等について助言をします。以下のことを大切に学校全体で学力向上・授業改善に努めています。

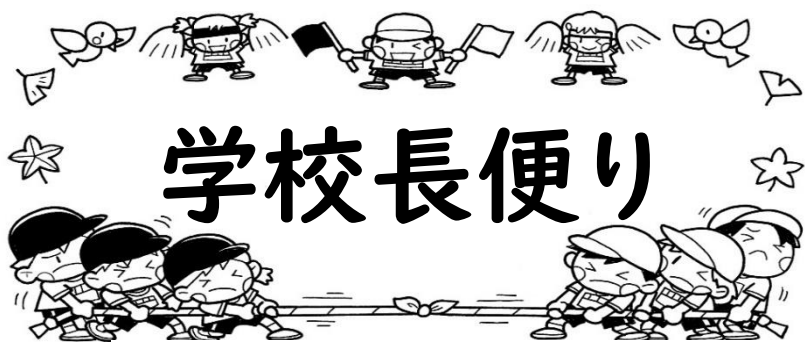
・和歌山の授業づくり(基礎・基本3か条)に基づいた授業計画を丁寧に作成し、各教科の「小学校学習指導要領解説」を活用し、各単元の目標や内容をしっかり押さえる。

・発問の趣旨を明瞭にし、発問後はじっくり考える時間を取る。  
・授業の流れや学習のポイントがわかり、学習を振り返ることができる充実した板書にする。

・「対話的で深い学び」に発展するよう、ペア学習のすすめ方を工夫する。  
・視覚刺激を軽減し児童が落ち着いて学習できるような学習環境を整える。

6月に実施した学習についてのアンケート結果(5年生)より、「授業の中で目標が示されている」「自分の考えを書いたり説明したり話し合ったりしている」「学習内容を振り返る活動をよく行っている」等の和歌山の授業づくり(基礎・基本3か条)に関わる項目は、ほぼ「当てはまる」との回答でした。「補充学習等、基礎基本の学力の定着を図る取組」や「書いて考え聞いてつなげる言語活動を重視した授業」を引き続き大切にしながら、学力向上に向け取り組んでいきます。

裏面もご覧ください。



150th 九度山小学校  
10月号 NO.2  
令和4年10月21日



創立150周年 秋季運動会 10月1日

九度山小学校の長い歴史とともに、これからの未来のように無限に広がる大空のもと、運動会を盛会裏に終了することができました。全校で決めた今年のスローガンは、「祝150年 全力で頑張ろう」でした。子どもたちは、それぞれの学年で決めた目標をもち、練習に励んでいました。

運動会当日は、みんな全力を出し切り、精一杯がんばった様子がかげえました。体を動かすことの大切さ、みんなと力を合わせるものの大切さ、最後まで全力を出すことの達成感など、運動会を通して経験したことをこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。

保護者の皆様、各学年の親子ゲームへの参加や温かい拍手、ご声援ありがとうございました。また、本部役員・企画委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

祝150年 全力で頑張ろう



運動会に際し、広良の老人会の方々が学校周辺の道路や広良への階段等をきれいにお掃除してくださいました。ありがとうございました。



1年生・保護者「めざせ!玉入れマスター」



1・2年生「キャラクター」



3・4年生「九小ソーラン 2022」



5・6年生「150th Anniversary  
～みんなにサチアレ!～」



5・6年生「全力疾走」



「もうすぐ1年生」  
来年は1年生です。小学校が楽しみです。

150周年記念 観劇 「あらしのよるに」

午前中、6年生がワークショップに参加し発声方法や表現方法を学びました。午後から全校児童で観劇し、劇後半は6年生児童も演技に参加しました。本物を観たり体験したりできることは素晴らしいことです。

新しくなった谷田橋  
今度は青色です!

